

1 『幼なじみの同人作家がエロ漫画の体位資料として、俺の身体を使いたいです。』

2 ASMR脚本

3

4

5 ◆登場人物

6

7

8 安森 舞果（やすもり・まいか）

9

10 あなたとは生まれたところからの幼なじみ。

11 学生時代から2次元コンテンツにハマり、同人活動開始。成人向け作品がヒットしたこ
12 とで、同人イベントでは壁サークルの常連になっている。

13 イベント前ということもあって、今は髪もボサボサ、最低限の身だしなみしかしていな
14 い。

15 主人公に対して好意を抱いているが、今の関係性が壊れることを恐れて、一歩踏み出せ
16 ずにいる。

17

18		
19		
20		
21		I, エロのネタ出し
22		場所: 舞果の部屋
23		
24		・ 季節は夏想定です。
25	⑤遠	SE: 窓の外からのセミの鳴き声
26		SE: エアコンから鳴る冷房の音
27		
28		・ 舞果が、主人公を襲うような体勢で迫ってくる。
29		
30	⑥中	「今日あんたを呼んだのは他でもない……ちょっと助けてほしくてさー…」
31		
32		・ 舞果、オタク特有の早口言葉でまくし立てるように
33		「来月のイベントで出す新刊が全然進まなくて、やばいのっ！
34		作品とシチュエーションはできているんだけどね、
35		『魔女の花婿』のサブヒロイン、植松千尋ちゃん本！」
36		
37		「あんたもアニメ見てたから分かるよね？ 千尋ちゃんの良さ！
38		主人公が好きなのを隠せてないのに、素直になれないあの絶妙なバランス感！
39		押しが強いくせに、結局大事なところでヘタレてあと一步が踏み出せなくて…
40		あああっ！ 最後の最後でヒロインレースに敗北しちゃうあのシーンは、
41		今思い出しただけでも鳥肌立ってくるーっ！ くああーっ！」
42		
43		・ 舞果、ネタが書かれたメモ帳を作業机の上に叩きつける
44	⑤中	SE: 紙をテーブルの上に叩きつける音 (バンッ)
45		
46		・ 舞果、一步主人公の方に体を迫らせて
47		
48	⑥近	「そんなわけで、今回の内容は、千尋ちゃん救済も兼ねて
49		勇気を出した千尋ちゃんが主人公に迫ってイチャラブエッチするって感じにする予定！
50		ただ、どーしても、いい感じのセリフが思い浮かばないの！」
51		
52		「だから、実際に話の流れに沿って、エロいことやってみて、
53		そん時のセリフを、漫画に起こしたいんだけど、1人でできるわけもないじゃない？
54		そこであんたの出番！」
55		
56		・ 主人公、舞果に圧倒されつつ、反応
57		・ 間
58		
59		「そうよねそうよね！ まあ、あんたがどう答えたって、こっちはもう

60		やるって決めてるんだけど！」
61		
62		「はい、じゃあ、ベッドに仰向きで横になる！　すーぐーにつ！」
63		
64		・主人公、ベッドまで移動して横になる。
65	⑥中	SE:主人公・足音
66		SE:ベッドがきしむ音
67	⑫中	SE:衣擦れ音
68		
69	④中・上	「ふふ、じゃあ、始めるわね。
70		今からあくまであんたは主人公、あたしは千尋だから」
71		
72		「…っと、その前に」
73		
74		・舞果、カメラを設置
75		
76	④中・上	「…あ、これ？　セリフの記録ついでに映像も取っておこうかなって。
77		実際にやるなら、資料で録っておくに越したことはないでしょ？」
78		
79		・舞果が服を脱ぎだし、
80		SE:衣擦れの音（Tシャツを脱ぐ）
81		SE:衣擦れの音（ハーフパンツを脱ぐ）
82		
83	④中	「んじゃ…記録開始しまーす」
84	④遠・上	SE:カメラの録画開始音
85		
86		・舞果、ベッドに乗り、主人公に覆いかぶさるような体勢になる
87	④中・下	SE:舞果・足音
88	⑫中	SE:ベッドがきしむ音
89	⑥中・下	SE:衣擦れ音
90		
91		・いれまでとは違う甘い声で、
92		「ふう…ねえ、今夜は千尋を愛してほしいな？」
93	⑥近	
94		
95		・舞果、主人公に口付け
96		
97	⑥接	「ん…ちゅっ♡」
98		
99	⑥近	「えへへ…勇気出して良かった。千尋、ずっと、こういうことしたかったんだよ？」
100		
101		「もう一回…もう一回キスしよ？」

102		
103		
104		
105		
106	⑥接	「ん…ちゅっ♡　ちゅっ…ちゅう…ちゅっ、んふっ、ちゅっ…ちゅうう…！」
107		
108	⑥近	「はあ…はあ…んっ♡　あなたの心臓、ドクドク言ってる…」
109		
110		・舞果、素に戻り
111		「そうね…ここで、キスしながら服を脱がせる感じのとか…良さそうじゃない？」
112		
113		・舞果、千尋を演じつつ、キスしながら主人公の服を脱がせる
114		SE:衣擦れ音
115		
116	⑥接	「ちゅっ…ちゅっ…ちゅううっ…♡　んふっ…ちゅっ…ちゅっ…」
117		
118		・主人公の服を脱がせる瞬間だけ、キス止め
119	③⑨近	SE:衣擦れ音
120		
121		・脱がせた後はデープキス
122		
123	⑥接	「はあ…これで、もっとあなたの鼓動…感じられるね♡
124		はあむっ、ちゅ…♡　ちゅう…ちゅりゅりゅ…んちゅ…あむっ…ちゅっ…
125		じゅりゅりゅ…んちゅ…」
126		
127	⑥近	「えへ…千尋の心臓の音も聞かせてあげるね♡」
128		
129		・舞果、主人公の耳を胸に当てて
130	⑫近	SE:衣擦れの音
131	⑨接	SE:心音 ※継続
132		
133	③接	「どっ？　千尋もドクドクしてるの」
134		
135		・舞果、胸元から主人公の頭を離して
136		SE:心音 ※終了
137	⑫近	SE:衣擦れの音
138		
139	⑥近	「ねえ…千尋ね…初めてはあなたにあげるって決めてたの。
140		もらってくれるよね？」
141		
142		「ううん、ダメなんて言わせない。ちゃんと…もらって」
143		

144 舞果、素に戻って主人公のパンツを脱がせる

146 ⑥近 「うん、いい流れ。ここは千尋から脱がせる感じでいくから、
147 あんたはされるがままでいて」

148
149 ⑥中・下

SE:衣擦れ音

SE:ベッドがきしむ音

SE:ベルトを外す音

SE:チャックを降ろす音

SE:衣擦れ音 (:ズボンを脱がす音)

155 ・舞果、千尋を演じながら

156 「すごい、もう大きくなって…」

SE:衣擦れ音 (パンツを脱がす音)

161 「わぁっ♡ これが…おちんちん…」

・舞果、素に戻り、小声で

「うわやっぱ…今まで見たのと全然違うわね…ううんっ」

・舞果、千尋を演じながら男性器を触り始める

「…おちんちん、こんなに固くして…すごい、びくびくしてる♡」

「これが…これから中に…入るんだね…でも、その前に…♡」

・舞果、起き上がって

SE:衣擦れ音

・舞果、腰を動かしてスマタ開始

SE:スマタ時の水音 (グチュグチュ) ※以下継続

179 ⑥中 「ふう…んふう… あそこをこすりつけて…んんっ…

180 いうして…元気にっ…♡ んふっ…ふう…ふう…気持ちいい？」

・舞果、一瞬素に戻りかけながらも、千尋を演じる

「はぁぁ…♡ これ、こすれて…これだけでも…んんっ…あた…んんっ、千尋も
185 気持ちいい…よお…んんっ…ふう…」

186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227

・舞果、腰の動きを止める

SE:スマタ時の水音（グチュグチュ） ※終了

「じゃあ、そろそろ、1つになろっか♡」

・舞果、素に戻りつつ

「ふふ…騎乗位って、あたしがあんたを襲っているみたいに見えるんだね」

・舞果、主人公のペニスを膣内へ挿入

「んっ…ふっ…んんっ…」

⑥中・下
SE:挿入音

・舞果、こちらへんから素に戻り

「ああっんんんっ…ふうううっ！」

⑥中

「ああっ…はあ…はあ…あたしの…舞果の処女おまんこに、
幼なじみのおちんちん、入っちゃったああ♡」

・舞果、腰を動かし始める

SE:ピストン音 ※以下継続

⑥中・下

「んっ、んっ、んんっ…！ あっ…すご…これっ…

ちよっと痛い…けど、気持ちいいのが…すごくて…んんっ！ 何も考えられない♡」

⑥中

「もっと…激しく動く…ね♡ んんっ…はあっ、あっ、あっ、あああっ…んんっ！
んっふう…はああ…あっ…んくっ…くうう…！」

SE:ピストン音・スピードアップ ※以下継続

「ああっ…あんんっ…んふふ…あんたの顔、すっごく可愛い♡
ずっと見てたい、見ていたくなる♡ んんっ…これが…セックス！ んふっ…はっ、はっ、
あああっ…ふっ…んんんっ…！」

「ああっ…おちんぽ…んんんっ、ちんぽお…気持ちいい♡ これ、感じちゃうのお♡
んんっ、ふっ、ふっ、はああ…っ！ くっ…んふ…なんだか…ああっ…幸せ♡」

「あああっ…んふっ♡ んんんっ…これ、そろそろ…あたし…んんっ。はあはあ…
限界…来ちゃう…かもお…んんっ！」

228

229 ・舞果、主人公の方へ倒れ込む。

230 SE:ベッドがきしむ音

231 SE:衣擦れ音

232 233 ⑥近 「これ…やばい…やばいやばいってっ…！ んんっ、はあ…はあ…んんっ！」

234 235 「あはっ♡ あんた…今…んっ、ふふっ…！ んんっ、ふああっ…

236 いいよ、出したいんだよね？ んっ、ふううっ…あたしの中に出しちゃっていいよ♡」

237 238 ・舞果、腰の動きを早めつつ主人公にぎゅっと抱き着いて、ディープキス

239 240 ⑥中・下 SE:ピストン音・さらにスピードアップ ※以下継続

241 242 ⑥接 「はむっ…ちゅっ…んふっ、んちゅっ、ちゅば、んちゅ…ちゅりゅう…

243 ほら、んちゅ、らひて…あう…んっ、危険日か、んんっ、どうからんてひらないけろお…♡

244 子ども、ほだてらりゆるくらしいのお…んちゅ…ちゅっきはあ…あるからあ♡

245 246 んん！ はああああっ！」

247 ・舞果、膣内射精懇願

248 249 「ほら、ほらあ…それにい…フィニッシュは膣内射精って…決まってる。でしょお！

250 んっ！ あっ…出して、出して、出して出して出してっ…！ ふっ…んんんんっ！」

251 252 「だ…い…す…き♡」

253 254 ・主人公、射精。同時に舞果も絶頂

255 SE:射精音

256 257 SE:ピストン音 ※終了

258 259 ⑥接 「はああっ…でてる…でてりゅうう…んんんっ！ ああっ…はああ、あっふう…

260 んんっ、んんっ…んんんんっ…！」

261 262 「んんっ、ああっ、はあ…はあ…はあ…まだ出てるう…

263 ははっ、すっごい、膣内射精って、こんな、感じなんだあ…はふう…」

264 ・舞果、主人公の横に寝っ転がる

265 SE:衣擦れの音

266 SE:ベッドがきしむ音

267 268 「ふう…しちゃったね、あんたと初めてのセックス♡」

269

270		
271	・主人公、原稿について言及	
272	・間	
273	「えっ、原稿…？」	
274		
275	「わ、忘れてなんてないわよ！」	
276		
277	・舞果、思い出して	
278		
279	「あっ…でも、途中から千尋を演じきれてなかったかも」	
280	いや、そんなはずはないとは思うんだけど…え、やっぱーっ…！」	
281		
282	⑥中・下	
283	SE:足ドタバタ音	
284	SE:ベッドがきしむ音	
285		
286	・舞果、逆ギレしつつ、セックス中の発言が本心であることをさり気なくカミングアウト	
287		
288	③近	
289	「べ、別にいいでしょ！ 本当に気持ちよくなっちゃったんだから…っ！	
290	いろいろ漏れ出ることだってあるわよっ！」	
291	「そ、そんなことより原稿よ！ シャワー浴びて汗を流したら、夏コミの原稿作業、	
292	手伝ってよね」	
293		
294	「ほら、時間がないんだから、動くわよっ！」	
295		
296	・舞果、ベッドから身を起こして、立ち上がる	
297	SE:衣擦れ音	
298	SE:ベッドがきしむ音	
299		
300	④中・上	
301	「っと、その前にカメラカメラ…」	
302	※小声で	
303	「ふふ、思い出…とれちゃった」	
304		
305	SE:録画停止音	
306		
307		
308	『幼なじみの同人作家がエロ漫画の体位資料として、俺の身体を使いたいようです。』	END